

2022/23 年度 第 1 回理事会議事次第

- 日時： 2022 年 10 月 26 日（水）18 時～21 時
- 会場： Zoom によるオンライン会議
- 出席者： 山野博哉，波利井佐紀，栗原晴子，井龍康文，中野義勝，木村匡（以上理事），野中正法，宮本育昌（以上監事），久保田賢（事務局），長田智史，山下洋（代議員：オブザーバー）

議題（案）

報告事項

（1）会員動態について（資料 1）

資料に基づき，会員区分ごとの会員数（2022 年 9 月末と 2021 年 9 月末）および会費未納者数について報告された。

（2）sangoML への不着について（資料 2）

2021/22 年度第 4 回理事会で紹介された sangoML へのメール未着問題について，理事や代議員等を対象とした受信状況調査に基づき，本会としては ML サービス事業者を変更する予定がないことを問い合わせ元の会員および職場の情報センターへ通知したことが報告された。

（3）その他

審議事項

（1）2021/22 年度事業報告・決算および監査報告について（資料 3，資料 4，資料 5）

2022 年 10 月 24 日（月）に実施された事業監査において，監事から事業報告はもう少し具体的な記載に変更するよう指摘を受けたことが紹介された。具体的には「・・・目立った活動はできなかった。」のような表現ではなく，実際に活動したのか，それともしなかったのかを明確にする必要があるということであった。この点を考慮し，事業報告の最終版を作成した。また，会費を徴収しているからにはそれに見合うだけに事業を実施する必要があるが，2021/22 年度は不十分であったとの指摘もあった。

また，決算については，事業報告との突合を容易にするための表現方法の修正の指摘が入ったことが紹介されたものの，内容については特にコメントがなく承認された。

監査報告については、監事の押印手続きを郵送で行っていることから、最終版を事務局が入手後に総会資料を差し替えることとなった。

(2) 2022/23 年度事業計画・予算案について (資料 6, 資料 7)

事業計画および予算案については、事前のメールによる調整によりほぼ完成していたが、2022/23 年度に実施予定の選挙費用が計上されていなかったため、議論の上システム利用料として 9 万円を計上することとなった (3 万円×3 回: 会長, 代議員〔東・西〕)。また、選挙について、新たな選挙管理委員長を選考することになっていたが、2021/22 年度中には指名されていないことが指摘された。

(3) 2022/23 年度 第 1 回代議員総会の招集と議案について (資料 8)

名誉会員の推薦を含めた 5 つの議題について、提案どおり承認された。

(4) 学会各賞の決定および授賞式について (資料 9)

学会賞、川口奨励賞について、候補者が紹介され、それぞれ受賞者として承認された。すでにメール会議で承認された保全・教育普及奨励賞の 2 件について、選定理由が紹介された。また、若手優秀発表賞の審査方法や授賞式の予定が紹介され、手順等が確認された。

(5) 5th APCRS への若手研究者および学生の渡航援助について (資料 10)

資料に基づき 10 名に対して 10 万円を補助する案が提案され承認された。国際連携委員会の議論の過程では、ドル高の影響を鑑み 7 名に対して 15 万ずつ支給する案などがあったことが紹介された。教育・普及啓発委員会を中心に、ブース展示を行なうことが計画され、予算承認されたことから、助成対象者にはそのブースの担当を依頼することが確認された。

(6) 第 25 回大会にかかる公開シンポ招待講演者、実行委員及び事務局長の大会参加費の免除について (資料 11)

大会実行委員および事務局長の大会参加費の免除について提案され承認された。この議論の過程で、毎年の大会での対応について対応を図るべきとの意見があったが、十分な議論をする時間がなかったことから、この点については今年度引き続き検討することとなった。

(7) 会長に事故あった場合の職務代行順について (資料 12)

中野理事 井龍理事 栗原理事 波利井理事 木村理事の順で職務代行を依頼する案が提案され承認された。

(8) その他

2021/22 年度第 4 回理事会において、本理事会までに 2023 年 11 月開催予定の第 26 回大会の実行委員会について調整することとなっていたが、未定であることが判明した。第 25 回大会までに決定することが確認された。また、大会を引き受ける側のことを配慮し、2ヶ

年以上の大会をあらかじめ決めておいた方がいいという意見があり，この件についても大会後に継続検討することとなった。さらに，大会理事の設置の検討や今後大会業務を業者に委託するなどに関する検討の必要性が指摘され，今後検討することとなった。